

まちのニュース カメラ・アイ ~ 地域の問題をお届けします ~

「新1年生1日入学」

2月21日(水)新しく1年生になる児童を対象に「新1年生1日入学」が行われました。

今年新しく1年生になる26名は少しの緊張も無く元気に先生の話の聞いたり、お兄さんお姉さんと楽しい時間を過ごしていました。



「なれない玉に悪戦苦闘」

3月6日(火)総合体育館において、剣淵町教育委員会社会体育係長 佐藤宏樹さんを講師に招き「バランスボール講習会」が開催されました。

普段使い慣れていないバランスボールに参加者は悪戦苦闘!さらに普段使っていない筋肉も悲鳴を上げていたように感じられます。

次の日は筋肉痛が・・・



「デジカメデータを楽々保存」

3月15日・19日の2日間、公民館講座「パソコン教室」がおこなわれました。今回の講座では、デジカメのカードに入っているデータをパソコンに保存する方法から、無料ソフトを使った簡単な加工・整理の術を学びました。

「職人技に触れる体験学習」

3月20日和寒高校で地域民間招聘事業として、ギター職人として和寒町に移住してきた 小田島 尚人氏を講師に「職人技に触れる体験学習」が開催されました。

講演では、小田島さんのギターに対する思い入れや、アメリカでの経験など今までの経過を生徒の質問やギター演奏を交えながらお話していただきました。

生徒にはギターはもちろん、小田島さんの生き方がこれからの人生の良い参考となったと思います。





「認知症を学ぶ講演会」

3月2日(金)、保健福祉センターにおいて「平成18年度認知症を学ぶ講演会」が開催されました。旭川圭泉会病院看護部長の太田博美氏を講師に招き「認知症ってなぁに? ~早期発見・早期治療で健やかな老後を過ごすために~」と題し、講演をいただきました。

講演では、認知症の治療についての話や、認知症の方に対する家族や周りの人の接し方など、事例をまじえながら、わかりやすくお話され、参加された約100名の町民の方々は熱心に耳を傾けていました。

「6年生に感謝を込めて」

3月7日和寒小学校で「6年生を送る会」が開催され、1年生から5年生までの在校生が、卒業する6年生にお礼や感謝の気持ちを歌やゲームで伝えていました。



「完成に向けて真剣！！」



3月7~9日 川西 藤井宏美さんを講師に招き公民館講座「トールペイント講座」が開催されました。

講座ではペーパースタンドを作成し、参加者は様々な模様で色鮮やかに色付けをほどこし、真剣に取り組んでいました。



「お父さんと遊ぼう！！」

3月11日(日)三笠児童館において育児教室『おやっこ教室 ぱぱっこくらぶ』が開催されました。参加された9組のパパやママと子どもたちは元気いっぱい親子遊びを楽しみました。後半の『お父さんの座談会』では、『乳幼児期に必要なしつけとは?』『生活リズムと食事の大切さ』など、日々の子育ての中感じる素朴な疑問や育児のポイントなどを話し合い、療育相談員の守屋陽子氏からもアドバイスやお父さん達へのエールをいただきました。

「新入学生にランドセルカバーを」

3月19日(月)土別信用金庫より新入学児童にとランドセルカバーを贈呈されました。

交通事故等から新入学児童を守るよう願いを込めて、土別信用金庫 理事長 阿達 勇氏 から伊藤町長に渡されました。

新入学児童には交通安全に気をつけて卒業を迎えてもらえるように皆さんも交通安全に心がけてください。

